

読書バリアフリー研究会

～みんなに読む喜びを伝えるための知識と技術を学ぼう～

障害があるために、通常の紙の本では読むことが難しい子どもたちが大勢います。

伊藤忠記念財団は、そんな立場にある子どもたちへの読書支援を目的に、児童書を電子図書（マルチメディア DAISY 規格）にし、配布する事業を実施しています。

併せて、障害児と読む楽しさを共感できる人材の育成を通し、障害のある方の読書環境改善に努めています。今回の講座は、誰もが読む喜びを味わうために、有効な様々な媒体や支援方法について学ぶ機会として実施します。

「僕も読めた!」「私の好きな本を見つけた!」 さまざまな理由で、これまで読書を諦めていた子どもたちの「笑顔」を創るために、ぜひこの研究会をご活用下さい。

主催： 公益財団法人 伊藤忠記念財団
後援： 文部科学省
宮城県教育委員会
公益社団法人 全国学校図書館協議会
協力： 宮城県視覚障害者情報センター

* 日程、会場

平成 **25** 年 **6** 月 **29** 日(土) 午後 **1** 時 **00** 分～午後 **5** 時 **00** 分(開場: **12** 時 **30** 分)

宮城県視覚障害者情報センター (宮城県仙台市青葉区上杉6-5-1)



* 講座内容

13:00～13:10	開講式
13:10～14:20	I 読む喜びを伝えよう ～読書のバリアをとりのぞく! その現状と課題～ 専修大学文学部 准教授 野口 武悟 先生
14:30～15:30	II 読み書きに困難がある子どもをサポートする ～読み書き障害の特徴と支援方法の実際～ 東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員 河野 俊寛 先生
15:40～16:40	III 見え方に困難がある子どもをサポートする ～iPad など支援メディアの活用方法～ 読書工房 代表 成松 一郎 先生
16:40～17:00	伊藤忠記念財団の目指す活動 伊藤忠記念財団電子図書普及事業部長 矢部 剛 質疑応答・閉講式

* 対 象： 学校教職員、図書館職員、障害のある子どもがいるご家族、この事業に興味や関心のある方など。

* 定 員： **30** 名(申し込み先着順 締切: **6** 月 **26** 日(水))

* 受講料： **無 料**

* 問合せ&申し込み **(必ず事前にお申し込み下さい)**

公益財団法人伊藤忠記念財団

申込は、電話・FAX・Eメールで受け付けします。

①参加会場②参加者氏名③住所④電話番号

⑤所属(ある方のみ)⑥当日の緊急連絡先を

お知らせ下さい。

〒107-0061 東京都港区北青山 2-5-1

電話 : 03-3497-2652

FAX : 03-3470-3517

Eメール : bf-book@itc-zaidan.or.jp

☆公益財団法人伊藤忠記念財団

「青少年の健全育成に寄与すること」を目的として、1974年に伊藤忠商事(株)によって設立された民間の公益法人です。障害のある子どもたちへの読書支援事業のほか「子ども文庫活動への助成」等の事業を行っています。

* 宮城県視覚障害者情報センター案内図 *

〔地下鉄 : 「北四番丁」駅(北1番出口)から徒歩約 15 分〕
〔JR仙山線 : 「東照宮」駅から徒歩約 10 分〕

